



東田布施小
だより

金 声

【12月のめあて】礼儀正しくしよう

令和7年12月1日

〈めざす児童像〉
「進んで考える子」
「思いやりのある子」
「たくましくがんばる子」

特別支援はすべての児童のために

特別支援教育校内コーディネーター 根間 美香

特別支援教育とは、全ての児童に必要な支援や配慮を行うという視点での教育のことです。その考え方を「合理的配慮」や「インクルーシブ教育」と言ったりします。この言葉を耳にしたことがある保護者の皆様もおられることと思います。

本校では、「誰もが楽しく通える学校」をめざしています。その手立ての一つとして、児童一人ひとりの困り感やニーズに応えるために、ご家庭と相談し連携を図りながら配慮のしかたを決めていきたいと考えています。

ケースに応じた具体的な対応策とは？



【黒板の字が見えにくい、話が聞こえにくい】

- 聴力や視力検査をしたうえで、座席の位置に配慮し、見えているか聞こえているかを確認する。
- 声の大きさを工夫し、視覚情報で伝える配慮をする。

【音読がすすらでできない】

- 文節ごとに区切りの線を入れたり指で挟んだりして読む。読んでいる行に定規をあてるなどして読む部分だけが見えるようにする。
- 授業で音読する場所を事前に家庭に知らせ、家庭学習で練習しておく。

【集中し続けることが難しい】

- 「〇までできたら終わり」など、ゴールが分かるように伝える。最後までできたら認めてほめる。
- 個の能力にあった課題内容や量にするよう調整する。
- 机の上に不要なものを置かない。視覚情報は必要最小限にする。



【話の内容がよく理解できていない】

- 視線が合ってから、短く、ゆっくり、はっきり話し、分かっているか確認する。
- 順を追って指示内容を書いたり、絵や図を見せたりして説明する。

【字の形が整わない 漢字が覚えられない】

- マス目がはっきりしたノートや用紙を使い、線の向きや位置に目を向けさせる。
- カードを使ったり色分けをしたりして、へんをつくりの組み合わせで漢字を見るようにする。
- 筆順を分かりやすく声に出しながら練習する。

できないのはやる気がないからとは限りません。見え方に特性があったり、無駄な情報がありすぎて意識を集中できなかったりする場合もあります。ある一人の子どもへの配慮は、結果的に全員の学びやすさにつながります。児童のもっている「困り感」の原因を把握し、適切な支援を行うことで、「誰もが楽しく学校に通える」ようにしたいと望んでいます。すでに「通級教室だより」お知らせしていますように、本校には通級指導教室もあります。お子さんの様子について気になることがあれば、遠慮なく学校へ知らせてください。適切な時期を逃さずに支援の方法を考えていくことが、お子さんの力を伸ばすことにつながります。

田布施町音楽の集い

10/28(火)、田布施中学校の体育館で、田布施町内の小学4年生による音楽の集いがありました。この日に向けて日々練習を重ね、当日も心をこめて歌いました。



持久走記録会

11/20(木)は、校内持久走記録会でした。沿道の皆様の熱い御声援を追い風に、子どもたちは元気に走りました。

がんばっている人を見ると、思わず応援したくなるものです。応援してもらえるような子どもを、今後も育てていきたいと思います。



東小トピックス

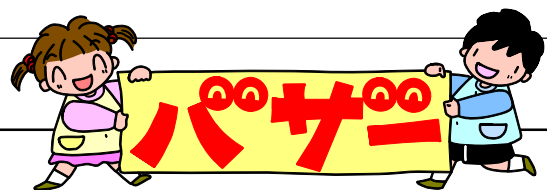


東小祭

11/8(土)は、東小祭でした。生活科や総合的な学習の時間での学びを生かし、各クラスで思い思いの演出が見られました。生き生きと取り組む子どもたちの姿が印象的でした。



【お知らせ】

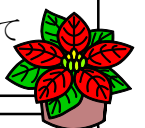


「ふれあいバザー」への御協力について

1月15日(木)、授業参観後の14:00~15:00に、ふれあいバザーを開催します。お世話をしていただくのは、母親代表部員さんをはじめPTA会長、副会長、理事の皆さんです。

使用していない日用品(新品に限る)がありましたら、ぜひ御提供ください。また、お子様が小学校を卒業され、不要となった制服(田布施中学校の制服も可)がありましたら、出品していただければ幸いです。

なお、学校への持ち込み方法につきましては、期末保護者会の日にお持ち寄りになられても、別日にお子様を持たされても結構です。どうぞよろしくお願いします。



「歳末助け合い募金」について

- 12月3日(水)~5日(金)
- ※お金を落とさないように封をするなど、御配慮をお願いします。

学校閉庁等について

学校閉庁日、年末年始の休日は次の通りです。

- 学校閉庁日 12月26日(金)
- 年末年始の休日 12月29日(月)~1月3日(土)